

～『自分で考え、判断し、行動できる生徒の育成』をめざして～ **2025/09/02**

前南生プレゼンツ！中学生向け学校説明会開催！

夏休み期間の8月21日(木)午後、昌賢学園まえばしホール(大ホール)にて学校説明会が行われました。今回の説明会、生徒主体で準備・運営を担いました。生徒会を中心に、吹奏楽部、有志ボランティアの生徒たち、「前南の良さを中学生に伝えたい！」「ぜひ前南に来てほしい！」という思いで、試行錯誤しながら頑張ってくれました。SAHジャーナルではその様子を2号に分けて特集します！生徒の感想の中には、中学生に向けたあたたかいメッセージも！（編集 教頭）

有志ボランティアメンバーが受付係、駐車場・駐輪場係を担当



受付が私一人で担当した机が入り口に近く、先生のサポートのありましたが多く参加してくれた中学生の受付名簿が一つだけなので対応が大変でした。でもその分しっかり働いた感というか終わった時の達成感を感じられました。（亀井貴斗 2年・有志ボランティア）

吹奏楽部の演奏で中学生をお出迎え



◀休憩時間にアンサンブルの演奏も！

開会宣言～生徒会長あいさつ



映画「鬼滅の刃」トークで中学生を巻き込み、場を和ませてからの「開会宣言」

“さあ始めようか？学校説明会の時間だ”

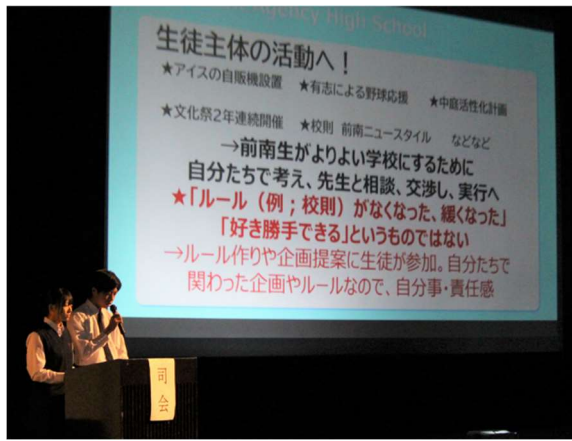
私はこの説明会で中学生に前南が明るく楽しい学校であることを伝えるため、内容だけでなく、自分が笑顔で前に立つことを特に意識しました。前南は固い学校のイメージが強いけれど、SAHの指定校なだけあって新しいことにも寛容な姿勢を持つ先生が多くてチャレンジしやすい学校です！高校生活で新たなチャレンジをしてみたい、勉強もしっかりしつつ楽しい学校生活を送りたい、そんな思いのある中学生にはぜひ前南に来て欲しいです！（新井美結 2年・生徒会）



〔裏面に続く〕

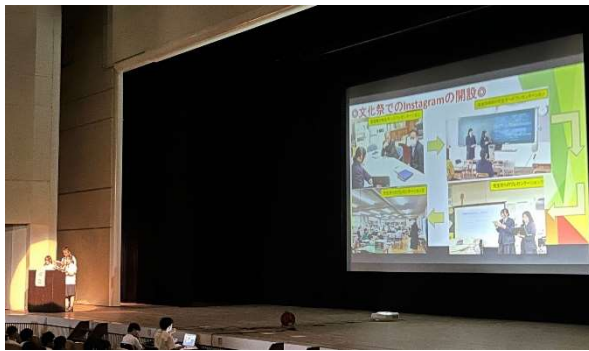
生徒主体での学校説明会は前南生の思いが溢れた最高の学校説明会となりました。満席の会場を見て、多くの方々が前南に興味を持ってくださったことに心からの喜びを感じるとともに、改めて学校説明会の大切さを強く感じました。学校説明会がある意義は私達が過ごしている学校の魅力を全力で伝え、知ってもらうことにあります。そして、私達が日々何を感じ、何を考え、どのように学び、学校生活を送っているのか伝える場所です。だからこそ、今実際に前南で学校生活を送っている私達が「生の声」を届けることに何よりも意味があると感じています。ただ、どう伝えるかが重要となり、新生徒会役員となった後輩たちが中心となって、頑張ってくれました。後輩のみんな本当にありがとう！！（腰高紗依 3年・生徒会長）

去年は教員が行っていた「概要説明」を生徒が説明～“堅くなりすぎず柔らかくなりすぎず”を追求したプレゼンに！～



昨年も学校説明会に参加させていただきましたが、今年は「学校概要説明」を担当しました。これは、これまで教頭先生が行っていたもので、生徒が担当するのは初めての試みでした。分からないことも多くありましたが、時間をかけて教頭先生や後輩と相談しながらスライドや原稿を作成しました。補習もあり忙しい毎日でしたが、万全の準備を整えて本番に臨むことができました。当日も大きな間違いなく進めることができました。さらに、もう一つの初の取り組みとして「前南の1日(前南の学校生活)」という動画も作成しました。このように前南では、さまざまなことにチャレンジできる環境があります。ぜひ中学生の皆さんも前南に来て、一緒に多くのことに挑戦していきましょう。皆さんとお会いできるのを心よりお待ちしております。(平沢拓夢 2年・生徒会)

生徒が考え、プレゼン資料や動画を作成し、発表



[写真 左から学校行事紹介、前南の学校生活(動画)]、Q&A]



私は生徒会に入って初めてきちんとしたイベント(学校行事)に関わって、今までは見ていただけだったものが一気に身近なものになりました。私は、「学校行事・部活紹介」と「Q&A」を担当しました。人前で話すのがあまり得意ではない私にとっては、文章がとて多いたところで、大変だなと思うことが多かったですが、とても良い経験になりました！

入学して、まだ4ヶ月くらいしか経ってないけど、部活も友達と過ごす時間も楽しいです！勉強は大変だけど、私は前南に入学してよかったと思っています。特別な思いがあって前南を選んだわけではありません。でも、本当に楽しい学校なので、ぜひ前南に来てください!!(田島侑奈 1年・生徒会)

休憩を挟んで、生徒会と吹奏楽部の合同企画で、会場の中学生を巻き込んで体を動かす企画も用意。中学生の皆さん、どうでしたか？「前南の学校生活」の動画は、イチから生徒が企画し撮影して完成した秀逸の一品！生徒目線での前南の学校生活が伝わったのではないのでしょうか。

校長あいさつ・エンディング

エンディングでは、学校説明会に関わった生徒が全員ステージに上がり、代表して新生徒会長(9月～)からあいさつが行われました。

今年の学校説明会は、例年とはガラッと変えて新しいことをたくさん盛り込みました！まず「前南の1日」を紹介する動画では、私たち生徒会役員がレポーターになり、生徒や先生方に直接インタビューしました。動画を作りながら、私自身も「前南の良さ」を再発見し、さらに愛着が湧きました。この魅力が、中学生の皆さんにも届いていたら嬉しいです。

また、司会進行にも工夫を凝らしました。硬くなりすぎず、あえてフランクな口調にしたり、一緒にダンスをしたり…。来てくださった皆さんに楽しんでもらえるよう意識しました。最後に、説明会に参加してくださった皆さんへ。今回の説明会を通して、少しでも「前南っていいな」と思ってもらえていたら、私は本当に嬉しいです。ご来場、ありがとうございました！(新井稀唯 2年・新生徒会長)

自分たちで考え、協働して、何かを作り出す。自分のためではなく、誰かのために(今回で言えば、中学生のために)。うまくいかなかったことも含めて経験、次に活かすことが大事な「力」です。(教頭)



学校説明会終了後のロビーにて校長先生が生徒たちへ感謝の言葉を贈る

★校長より★学校説明会の運営に参加してくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。今回の学校説明会は生徒主体の運営という方法をとりました。SAHで生徒主体の活動を大切にするということもありますが、中学生に前南の生徒を見てもらいたい、生徒の前橋南高校への思いを知ってもらいたいというのが、その目的でした。動画や楽しい説明のおかげで、中学生には前橋南高校のことをとても良く理解してもらえたと思います。今回、学校説明会に出席した中学生が前南に入学し、来年また学校説明会の運営に参加してくれると、とてもうれしく感じます。(校長 原 拓史)